

平成29年8月31日

京都市右京区嵯峨  
天竜寺北造路町17番地

社会福祉法人 嵐山寮

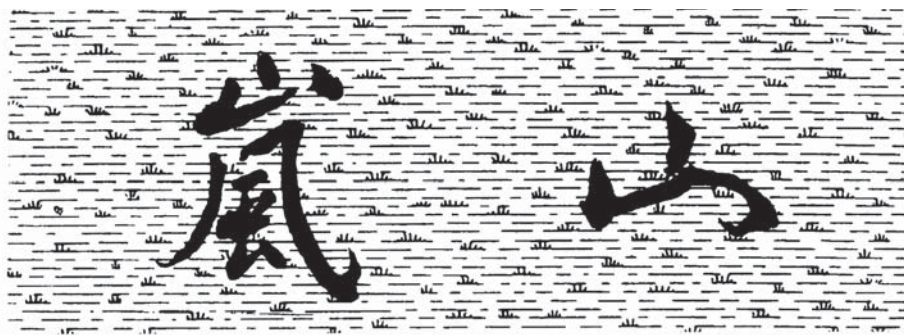
TEL (075) 871 - 0032

FAX (075) 861 - 9157

振替口座 京都 ⑧ 17632

発行人 寺本 演夫

編集人 編集 委員



## 改正社会福祉法の 理解について

理事長 寺本 演夫

平成29年度より社会福祉法の改正が行われました。それに伴い各社会福祉法人の制度改正等大きな変化を余儀なくされています。

まず、大きなところでは、不正予防のために権限を分散する必要がありました。以前、保育園の理事長が別の事業に資金を融資した事が問題となり不正使用が刑事事件化した事があった、また、他にも長年にわたり勤務実態にない職員に給与が支給され続けていた等、このような不祥事を事前に排除する方法として権限の分散化を実施することになったわけです。

具体的には法人の評議員会を諮問機関から議決機関に格上げして権限の強化を行った。つまり、3権分立の立法権の役割を評議員会に求めたと見れば判り易いと思います。今後は評議員会の議決を得なければ法人の業務執行及び予算化は不可能になります。

一方、理事会は執行機関であり、国で言う行政の役目として位置づけられている。

また、監査は、チェック機関としての位置づけで、原則外部監査の必要性が望まれている。費用等の関係で収益が30億以上の法人は本年度からであるが、10億以上、20億未満の規模の法人の場合は33年度まで経過措置が認められています。

従って、国の三権分立状態が小さな個々の社会福祉法人で機能する体制が構築されたことになる。

もう一つは、経営の透明化であり、経理記録の開示が行われます。幾ら掛かり、幾ら残り、どのように使われたのが全て公にさらされることになっている。ネットを調べれば嵐山寮の経営状態も判りますので、また一度ご覧下さい。

また、数年前から社会福祉法人は儲けすぎとの批判が酷く一説には平均3億円の利益を生み出しておりこんな社会福祉法人に税金が掛からないのは不公平という理屈がマスコミに取り上げられ、大きく議論が沸き起こった事があります。3億円の中には通常の運転資金も入っておりその問題の捉え方がそのものがおかしいという理屈があるし、建物の再建について以前

は3/4の助成が認められていたが、徐々にその割合が減っていき、介護保険後は1/4しか認められず建て替えに際しては規模にもよるが、10数億の自己資金が必要になります。

一方、一般社会で経営している事業者と比べて不公平という理屈がマスコミに取り上げられ、公的介護収入が保証されている半公的施設である以上、儲けすぎの報道が一人歩きして、不公平に感じる市民が多いのも内情を理解できない一般市民を焚きつけるのは容易なことだと思われる。

その結果今回の改正では行政と相談の上、一定の社会福祉充実計画を建てて京都市の承認のもと、積立を行うことになる。従って、その積立金は利益から除くことができる。

最後に、法人として積極的に地域貢献を義務付けられる事も併せて実施されることとなった。

嵐山寮は古い施設であることもあり、食材は地域で仕入れることを基本としています。また、モギ店等の行事にも地域との拘りを重視する取組や、ふれあい喫茶等

による居場所作りに協力すること  
も今後更に推進していきます。

今後もしろいろな面で関係を強化していければ有難いと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

## 施設長就任にあたって

施設長 木村悦子

電車を降りると、照りつける陽のまぶしさに眼を細めながら、今日も玄関までの緩やかなスロープを上っていく。もう何年も同じ道を歩いているが、4月からはこれまでと違い格別な思いと緊張感をもちながらの道程である。

今年度より嵐山拠点施設長として就任いたしました、木村悦子です。これまでの歴代施設長を振り返ると、その大きな功労に敬意を表するとともに、自身にかかる重責を心より痛感しております。また設立以来、初めての女性施設長ということで皆様の不安も大きいところだと感じております。そんな折「女性の施設長さんで嬉しいわ」と声をかけてくださるご利用者もあり、たいへん勇気づけられております。「今までと違った何か新しいことが起こるかも」と期待してくださっている方もいらっしゃるかと思うと、自身を奮い立たせることができます。

施設長就任にあたって私がやる

べきこと、やり遂げたいことを二つ挙げてみました。

一つ目は、嵐山寮の歴史を伝えることです。ご存じのとおり、当法人は二年前に六十周年を迎えました。人でいえば還暦に当たり、これを節目として新たなスタートを切りました。しかし、ここに至るまでには多くの方々の支えや苦労がありました。『感謝の心と相互愛を表す合掌の生活の中で、ご利用者一人ひとりが自らの長寿生活を楽しみながら暮らすための環境づくりをモットーとします』と嵐山寮の設立理念にあるように、創設者である亀山弘應下が大切にしてくられた思いを受け継ぎ、次に繋いでいくことが私たちの使命だと考えております。

二つ目は、皆が安心して過ごせる環境を提供することです。利用者の生活はもちろんのこと、職員の働きやすい職場環境を提供することが大切だと考えています。近年、長時間労働・パワハラ・心の病等々、労働者に関する問題がマスコミで大きく取り上げられ、労働環境はここ数年で著しく変化を遂げています。嵐山寮でも就業規

則や福利厚生の見直しを行い、ワーク・ライフ・バランスに合わせた働き方が選択できるよう取り組んできました。その成果もあり、昨年10月、安心して働ける職場として京都府が認証する『きょうと福祉人材育成認証制度』の上位認証を受けることができました。認証には、①新人教育が充実しているか。②未来を描ける職場か。③社員を大切にす職場か。④外部との交流に積極的か。という4つの認証基準項目の他、さらに厳しい審査がありますが、それらをクリアし見事、上位認証獲得となりました。『職員が楽しく働ける環境』そこで生活している利用者が安心して暮らせる環境』だと考えます。

嵐山寮に関わる方々の幸せのために少しでもお手伝いできるよう、女性ならではのしなやかな視点で嵐山寮の機運を高めていきたいと思えます。これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



# ご家族からの

## メッセージ

### 回顧と未来

うたの家族の会  
代表世話人 大江 壽

皆様方今日は、平成二十八年度より代表世話人を仰せつかまつりました大江で御座います。何分、未熟かつ浅学非才な者では御座いますが、どうか宜しくお願い致します。

さて、私ごとで恐縮ではございますが、私の兄夫婦は何れも重い病気を患い、一人での外出もままならぬ状態で右京区太秦の自宅に於いて居宅サービスを受けながら日常生活を送っていたものであり、私も兄夫婦の生活が気になり、常時電話にて連絡を取り、更に一週間に一度位の割合で様子を伺いに行くと共に、定期的な通院に伴う自己車両による送迎等を行いそ

の生活の補助を行っていたところ、ホームヘルプサービスセンターよりのお口添えにより、短期入所の後、平成二十七年一月から正式に当「うたの」に於いて入所させて戴いたもので御座います。

当初、短期入所のお話を戴いた時、何か救われた様な気分になり短期入所日に「うたの」に寄せて戴いた際に、その施設の立派さ、職員皆様方の素晴らしい礼節に接し非常に感銘を受けると共に、その後面会等で寄せて戴く度に、職員皆様方のやさしい思いやりのある言動及び機敏なる動作等、兄夫婦もきつと満足しているものと思い有り難く感謝致している次第で御座いました。

その兄も今や既に旅立ち、現在は義姉のみが引き続きお世話になっているところですが、面会の度に何時もニコニコと笑顔を絶やさ

ず「どうや！」と声を掛けると「ご飯も美味しいし、お友達もできたし楽しいです」と言って笑ってくられており、その笑顔を見る度にさらなる安堵感を覚える今日この頃です。

今日こうして何の心配も無く安心して施設にお任せできるのも、職員皆様方の温かい思いやりのお気持ちと、豊富な知識と卓越された技術のお陰であると深く感謝致しておりますと共に、我々「家族の会」も、より一層の利用者皆様方に快適かつ有意義な日常生活を送って戴くには、それを支えて下さる職員皆様方の精神的・肉体的な負担の軽減に、将来にわたり側面的に何か支援をさせて戴くことではないかと模索しているところで御座います。

平成二十三年十二月の開設当初は、嵐山寮の皆様方はもとより、施設長様はじめ職員皆様方に在らせられましたは、さぞかし大変なご心痛、ご労苦があったことかと推察致しますが、そのお陰をもちまして今日こうして輝かしい業績のもとに、この素晴らしい施設を育て上げられました事に改めて敬

意を表する次第で御座います。終わりにあたりまして、職員皆様方並びに利用者及び会員皆様方の今後のますますのご発展とご健勝及びご多幸を心からお祈り申し上げます。



喜寿を迎えられた方

(敬称略・順不同)

奥田征彦

傘寿を迎えられた方

(敬称略・順不同)

大栢クニ枝  
大田孝子  
大西壽子  
大服部慶江

半寿を迎えられた方

(敬称略・順不同)

秋山壽子  
榎本秀子  
清水京子  
谷口利春  
寺阪嘉一  
中山嘉子  
萩原民子

米寿を迎えられた方

(敬称略・順不同)

木村静子  
小迎隆子  
紺谷衣子

ご利用者からのお言葉

養護老人ホーム嵐山寮

平エイ様

平成27年12月に入所して、約1

年半が過ぎました。入所するまで

は京都の丹後で生活を続け、そこ

で主人と出会いました。数年前に

主人を亡くしてから一人、丹後

で生活を続けていましたが、家族

の心配もあり、嵐山寮への入所に

至った経緯です。

入所した当初は不安なことも多

かったですが、今では仲の良い友

達も増えました。その友達と一緒

に行事に参加したり、また他愛も

ない話をしたりすることが日課に

なっており、一人暮らしをしてい

た時とは違って、安心感を得られ

ています。

家族も定期的に嵐山寮に会いに

きてくれますし、時間ができた際

は家族と一緒に出掛けたりしま

す。そして今でも孫の成長を変わ

らず見届けられることがなにより

も嬉しいです。

今年で86歳になりますが、目標

は今の健康状態で変わらず88歳

(米寿)迎える事!そしてその後  
も変わらず今の様な生活を継続し  
ていきたいです。職員さんや家族  
に甘えるだけでなく日々、努力し  
ながら生活に励んでいく次第で  
す。

白寿を迎えられた方

(敬称略・順不同)

辻岡初榮

卒寿を迎えられた方

(敬称略・順不同)

谷川和子  
宮川マ  
森敏夫  
山田美代子  
渡邊寿々子  
渡邊麗子

伊良子ふみ子  
長と志子  
木村千代子  
小林昭三  
四方喜美子  
清水トシ子  
田中美智野  
長谷川よし枝  
星野嘉代子



# 「1年を振り返って」

## 「1年を振り返って」

特別養護老人ホーム嵐山寮

福井 恵美

昨年嵐山寮に入職し介護職員として働き始めて1年がたちました。思い返すと自分に介護職が務まるのか、不安を抱えて入職したことを覚えています。

現場に入って1番最初に覚えたことは所属するユニットのご利用者の名前と顔でした。最初のうちは何を話そうか考えながらさささなく接することが多かったのですが、日を重ねるごとに個々のご利用者がどのような方なのか知っていく事により自然にコミュニケーションを取る事ができ、日々関わっていくことがとても楽しくなってきました。

ご利用者と話すことや顔を覚え

ることは思ったよりすぐに出来たのですが、排泄や移乗等の介助時に介護技術や知識がほとんど無い状態で初めて学ぶことが多く、それらを覚えていく事に必死でした。

介助方法や業務を覚えはじめたころは、目の前の事だけで手いっぱいになっていて周りがよく見えておらず、先輩職員の方にたくさん助けていただきました。業務を覚えてなんとか1人でこなせるようになった頃、介助に入ったご利用者から「疲れた顔してる」と言われた事があります。私自身、体力的にも精神的にもなんだかしんどいと感じていた時期でしたが、ご利用者にそのような事を言われると思っていなかったのととても驚いたのを覚えています。この時に、私が所属するユニットの個々のご利用者を見ているのと同じよ

うに、ご利用者も私たち職員を見ておられるのだと改めて気づきました。「疲れた顔してる」と言われた時に、ご利用者にそのような印象を与えていたことに落ち込む気持ちと同時になんだかうれしかったのを覚えています。そのあとにも「あんな頑張るなあ」と声をかけていただき、頑張っているのを見てくれてる人がいることを知ったことでしんどかった気持ちが楽になったのを覚えています。思い返すと、ご利用者から掛けていただいた言葉に支えられて今の自分があるのだと思います。



## 「1年を振り返って」

嵐山寮デイサービスセンター

辻 咲菜

私が介護士になる事を決めたのは、中学二年生の時の職業体験で訪問した高齢者福祉施設で、ご利用者から涙ぐんで握手をされ「ありがとう。」と、感謝されたのがとても嬉しかったからです。高校生になっても夢は変わらず、嵐山寮のフェイสบックを見た際にアットホームな所に惹かれ高校を卒業して、嵐山寮に入職しました。

私は、同期の中でも一番年下で知識も資格もなく、初めは不安で緊張していました。今では、第2の家のように出勤しています。

私は、この仕事をしていて絶対忘れない心掛けが二つあります。「ご利用者に対しての感謝の気持ち」と「何があっても笑顔で接する事」です。

私には、大切に育ててくれた家族がいます。中でも一番好きなのは祖父です。たくさん愛情を注いでくれた祖父は、私が小学五年生の時にこの世を去りました。何もしてあげることが出来なかったのは、今でも心残りです。その事もあり、ご利用者に対してお爺ちゃんお婆ちゃん孝行のように接しています。今まで出会った全ての

ご利用者がすぐ愛しく大切な存在です。

私は、レクリエーションの進行や口腔体操の司会等で、人前で話す事が怖かったですが、先輩が教えて下さり、ご利用者が暖かく見守って励まして頂き、少しづつ自信を持つ事が出来ました。自分で考えたレクリエーションの企画が通り、ハロウィンやおやつ作りをしてご利用者と一緒に楽しい時間を過ごしました。時々失敗をしても職員やご利用者に笑われて、今でも話のネタになっています。

また、前任の副施設長から声を掛けて頂いて参加したくるまみちカフェでのお仕事は、デイサービスセンターで働いている時の視点とは違い、地域の皆さんから施設に対しての声を直かに聞けて大変勉強になりました。

自分が今年の春に怪我をしてしまった事により、他の職員やご利用者に迷惑をかけてしまいました。今後は、もっと職員としての自覚を持って、健康管理を怠らないよう気を付け、働きながら知識や技術面での向上と資格取得の為に一つひとつ勉強していきたいです。

## 「一年を振り返って」

嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ

井寺 将輝

去年は不安がいっぱいでのスタートでした。介護の仕事の経験がないので、先輩職員が教えて下さることを必死に真似して行っていました。

はじめの3ヶ月はただ仕事を覚える事で精一杯であり、早く業務を覚えなければとか、もっと早く業務を行わなければと焦っている日々を過ごしていました。

嵐山寮に入社する前は絶対に業務だけには追われぬ職員になろうと思って働き始めたのですが、いざ働いてみると現実には自分が思っているほど甘くはなく、ご利用者のことは二の次で業務を行っていかねばならない状況に直面することが多かったです。

また仕事が時間内に終わらない

ことも多く、仕事を終わらせることだけを考えて仕事をしていることが自分の中でもあり、ご利用者のことは二の次で業務を行っていかねば仕方がないと諦めていたことを今でも思い出します。

1年経った最近では、業務にも慣れ、少しづつですがご利用者のことを考えたケアを行っていきけるようになりました。決まりきった毎日ではなくご利用者がなにをしたいのか、どう1日を過ごしたいのか、私自身がご利用者の話や行動を通じて発見し、それを行動に移した時に、ご利用者から「ありがとう」や笑顔が返ってくるのが今のやりがいに繋がっています。

一年仕事を経験して振り返る事で初心に戻れたような気がしますが、まだまだ業務が優先になっってしまうこともあります、少しでもご利用者と話をしたり、このご利用者はなにかしたいことはないのかな?と考えるながら対応する事が出来るようになってきている事は、私自身が成長できたと感じるところでもあります。

毎日が忙しく上手くいかないこ

とも多いですが、初心を忘れずにご利用者との関わりを大切にすることがあり続けられるように心がけていきたいと思っています。

## 「一年を振り返って」

嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ

清本 江美

嵐山寮に入職して一年が経ちました。福祉系でない他学部出身の私にとって、介護とは未知の世界でした。自身で決めた進路とはいえ、介護士としてうまくやっていけるのか、ご利用者はどのような人たちだろうか、職場の人たちは・・などと不安な面はありました。入職後は、先輩職員や上司に温かく指導して頂き、とても安心したことを覚えていきます。たくさん失敗もしましたが、その度様々な人に支えてもらっていたと改めて実感しています。ご利用者は温厚で明るく、そして雄弁な方が多く、一年経った今でも新しい発見と勉強の日々です。

昨年度は業務を覚える事、仕事に慣れる事に一生懸命でした。ご利用者の在宅生活に合わせ、様々なサービスを実現する小規模多機能型居宅介護（以下、小規模）では、ご利用者各々に細かなプランの違いや急なサービス変更もあり最初は戸惑うことも多くありました。小規模では、住み慣れた自宅やその地域で暮らしたいというご利用者とご家族の意向を尊重した在宅支援を目指しています。主に通所・宿泊・訪問と三つの機能があります。ご利用者宅へ訪問する際はひろさわで過ごされている時とはまた違う、ご自宅での顔を知るなど、他より密にご利用者と関わりを持てるのではないでしょう。

あと、温かい気持ちになりました。仕事は楽しいことばかりではなく、時にはしんどく辛いこともあります。ですが、それ以上に自分がご利用者や職場の方・気の合う同期に恵まれ支えられていることに感謝です。そして、これからもご利用者と共に自身も楽しみながら時間を共有していきたい所存です。



## 「一年を振り返って」

嵐山寮特別養護老人ホームうたの  
(シヨートステイ)

下西 達也

嵐山寮うたのに入職し1年が経過しました。私は介護職としてシヨートステイ部門を担当させて頂いております。祖母が全盲になつてしまった事で介護に興味を持ち、介護の仕事をしたいと志し、福祉の専門学校に通い、「介護福祉士」の資格も取れましたが入職前には「自分が学んだ事がどれだけご利用者に対して役に立つのだろう。学んできたことを実践の場

で発揮できるだろうか」という漠然とした不安を抱え、入職したことを覚えています。

入職するとご利用者や周りの職員の方々からの「大変やろうけど頑張つてね」や「いつもありがとうね」といった暖かい言葉を私に掛けて下さり、不安も無くなり、逆に励まされました。そういった温かみに触れるにつれ「もつとご利用者の事を知ろう、もつと認知症などの病気について詳しくなろう」等、様々な思いが自分の中に湧いてきて、その思いは今日に至つても持ち続けており、日々働きながらも勉強させて頂いている、と思っております。1年前と比べて自分自身成長できた、と思える部分もあれば、まだまだ分からない事や理解できていない部分もあると思います。

を通じて思いました。シヨートステイでは長くても2週間程度の滞在となり、その後は在宅中心にご家族と生活をされる方が殆どだと思います。ご利用者の日常生活を変えることなく、尚且つご家族の負担を軽減する役割もシヨートステイにあると思います。

ご利用者を支えるだけでは無く、ご家族にも安心して任せていただき、少しでも休んでいただける、ご利用者やご家族に「うたのを利用して良かったです」と言ってもらえる様なシヨートステイを目標とし、自分自身をもつと高め、その為には何が出来るのかをこれからも考え、行動していきたいです。



## 「一年を振り返って」

嵐山寮特別養護老人ホームうたの

丸山 史乃

入職する前、私が不安だったことは、もちろん介護技術や先輩職員との関係もありましたが、ご利用

用者とコミュニケーションはとれるのだろうか、信頼関係は作れるのだろうか、といったものが一番不安でした。そして入職初日、ユニットへ行くときすぐフロアが広く感じたことを覚えています。10人のご利用者が10人以上に見え、ここで本当にやっていけるのか非常に不安に感じました。その時、一人のご利用者が私に「丸山さん、よろしくお願いします」と声をかけて下さったのが今でも鮮明に覚えていてます。私はその時、すごく感動して、私を迎え入れて下さった気がして、本当に嬉しかったです。もともと私は幼少期、祖父母と過ごす時間が多く、いわゆる「おばあちゃんっ子。おじいちゃんっ子」でした。高齢者と関わるというか、話すことが好きで、ご利用者のことを知り、私のことも知って下さり、そのような関係を作って働けたら良いな、その原点を忘れないでいきたいと思っています。

た。そこにはご利用者の認知症理解も重要であることも知り、答えはAでも、ご利用者が満足するのならBと答える、これも技術であることも考えさせられました。また、話す言葉の口調、内容、声をかけるタイミングなども個別ケアが必要であることを学びました。たとえご利用者に認知症がなくとも、そのご利用者の過去何十年の生活や性格があるのだから、ご利用者一人一人を『知る』ことが最も重要だと思います。そして私はこの7月からショールステイの生活相談員をさせて頂くことになりました。介護職とはまた違う内容の仕事になります。私の原点である高齢者と話すこと、関わるのが好きということとを忘れないで取り組みたいと思います。また、介護職を経験して培ったご利用者とのコミュニケーション能力も生かしていきたいと強く思います。少しでも早く一人前になれるように、ご利用者、ご家族、他事業所、関係職員との関係づくりから始め、満足いくサービスが提供できるように頑張っていきたいと思えます。

福祉業界で働くことは、何十年、必死で生きてこられた方と関わる事ができる大切な仕事だと感じます。これからもご利用者、ご家

族から「ありがとう」をたくさん聞くことができる職員でありたいです。

## 後援会会員

敬称略・順不同

後援会28年度会費納入者

平成29年3月31日現在

- |             |       |              |       |
|-------------|-------|--------------|-------|
| 秋元 徹        | 浅田 福子 | 岡部米穀店        | 木村 佳嗣 |
| 井上與一郎       | 今井 光江 | 高野山京都別院      | 柏田 良辯 |
| 岩井由紀子       | 岩崎 秋子 | 鍵利商店         | 山口 次郎 |
| 上田 敬治       | 江島 大介 | 川村商会         |       |
| 大西喜美子       | 大星貴代美 | (株)関西電業社     |       |
| 葛野 明子       | 川井美智子 | (株)共栄薬研      |       |
| 九里 一彦       | 小林 康隆 | (有)小林電気商会    |       |
| 斉藤 幸子       | 酒井 伸一 | (有)坂安        |       |
| 上坊きみ子       | 田中 澄子 | (株)嵯峨やまじょう   | 岡本 勲  |
| 田中 都        | 中原 実穂 | (株)嵯峨養漁場田中商店 | 田中 里史 |
| 花輪 正丸       | 早川 裕美 | (有)サンテ薬局     |       |
| 林 明美        | 林 末三  | 末廣製麺所        |       |
| 福田 幸次       | 堀田 修  | (株)末松工務店     |       |
| 松山 和弘       | 水江 勇  | (有)タナカヤ酒販店   | 田中 伸明 |
| 宮川 雅次       | 宮脇 亘  | (有)天香堂老舗     | 奥 佳也  |
| 森本 孝        | 矢原 郁子 | (株)天龍堂       | 中村 芳裕 |
| 山根木園子       |       | (株)都市居住文化研究所 | 中村 芳裕 |
| 紅茶専門店アンナマリヤ |       | (株)林石材店      | 林 三樹  |
| ウオキ(有)      |       | (有)廣川        | 牧野 順二 |
|             |       | 佛願寺          |       |
|             |       | 普門院          |       |
|             |       | (株)ブラッツ      |       |
|             |       | (有)みのり       | 加藤 晴夫 |
|             |       | 矢間酒井診療所      | 吉田 稔  |
|             |       | 涼泉建築工房       | 矢間 博善 |
|             |       | (株)ロングライフ    | 畑澤 秀郎 |



—ご寄附・ご寄贈・ご後援—

平成二十八年四月一日から平成二十九年三月三十一日まで本寮  
に対し、ご寄附、ご寄贈、ご後援を下されました方々のご芳名を  
記し、ここに厚くお礼申し上げます。

嵐山寮理事長

寄付金

敬称略・順不同

- 岩崎 秋子
- 奥村 嘉章
- 川井 敏文
- 川原 菊野
- 北山 操
- 白子 茂美
- 田村 庄助
- 中川 才子
- 野田 美幸
- 松山 和弘
- 安井千代子
- 山崎 澄子
- 萬木 正造
- 山畑 精造
- 川井美智子
- 寺本 緑
- 早田 昭三
- 宗由 貴
- 嵐山民生児童委員協議会
- 嵐山女性会
- 高野山京都別院
- 角田香勢園
- 金剛院
- (株)共栄薬研
- (株)小林電気商会
- 嵯峨菊老人クラブ連合会

柏田 良辯

- 京都府神社庁
- 京都市医連中央病院
- 古都治療院
- (株)小林電気商会
- 金光教四条教会
- 右京区老人クラブ連合会
- (株)坂安
- 嵯峨養漁場田中商店
- 嵯峨野病院
- 末廣製麺所
- (株)末松工務店
- (株)都市居住文化研究所
- 西宮エアコン(株)

- (株)ノースウエット
- 廣瀬商店
- 伏見稲荷大社
- 本田齒科クリニック
- 松尾大社
- (株)嵯峨豆腐森嘉
- (株)嵯峨漬物やまじょう
- ワタキューセイモア(株)近畿支店

機関誌の送付について

拝啓 平素は嵐山寮の運営に格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申  
上げます。

さて、広報誌「嵐山」を発行いたしましたので  
送付させていただきます。ご一読いただきまして、  
ご意見、ご感想等をお聞かせいただければ幸いに  
存じます。

また、嵐山寮後援会の運営につきましては、健  
全かつ順調に推移しており、これも偏に後援会に  
対する皆様方の深いご理解とご協力の賜物と深く  
感謝いたしております。

今後地域社会における老人福祉活動を更に充  
実発展させるため、これからも一層の努力をして  
いく覚悟でございます。皆様方の絶大なるご支援、  
ご協力をお願い申し上げます。

なお、ご入会いただく際の会費は、一口五千元  
です。何口でも結構でございますので、何卒よろ  
しくお願い申し上げます。

敬具

社会福祉法人 嵐山寮

理事長 寺本 演夫

寄贈品

敬称略・順不同

- 秋田 景子
- 井口 義信
- 大星貴代美
- 勝木美代子
- 齋藤 進
- 坂本 雅彦・三村いさお
- 平井 忠夫
- 山田みちえ
- ざぼし
- 岡部米穀店
- (株)共栄薬研
- 京都医療福祉専門学校
- 京都銀行

上田昌太郎

※後援会費等を納入い  
ただく際は、同封の振  
込用紙をご利用くださ  
い。会費納入は任意で  
ございますので、用紙  
が不要の方はご面倒で  
すが破棄していただき  
ますようお願い申し上  
げます。なお、郵便振  
込の「払込表兼受領書」  
をもって受領書に変え  
させていただきます。

## 平成28年度社会福祉法人嵐山寮決算報告

## 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	768,289,063	【流動負債】	242,097,758
現金預金	403,657,234	事業未払金	114,632,895
有価証券	12,924,950	1年以内返済予定設備資金借入金	40,752,000
事業未収金	347,891,281	1年以内返済予定リース債務	10,116,096
立替金	387,236	預り金	94,303
前払金	3,428,362	職員預り金	13,685,469
仮払金		仮受金	106,995
		賞与引当金	62,710,000
【固定資産】	2,230,640,704	固定負債	817,221,603
(基本財産)	1,634,085,619	設備資金借入金	747,120,000
土地	532,703,600	リース債務	33,253,816
建物	1,101,382,019	退職給付引当金	34,339,787
(その他の固定資産)	596,555,085	長期預り金	2,508,000
土地	12,388,300	<b>【負債の部の合計】</b>	<b>1,059,319,361</b>
建物	79,414,044	<b>純資産の部</b>	
構築物	63,511,628	基本金	461,989,997
機械及び装置	973,225	第一号基本金	461,989,997
車輛運搬具	6,911,054	国庫補助金等特別積立金	518,487,933
器具及び備品	51,890,968	国庫補助金等特別積立金(整備)	518,487,933
有形リース資産	43,369,912	その他の積立金	281,000,000
権利	569,167	建設積立金	182,550,446
退職給付引当資産	34,339,787	養護・職員処遇改善費積立金	2,639,178
措置施設繰越特定資産		特養・職員処遇改善費積立金	24,639,688
差入保証金	22,187,000	人件費積立金	14,870,688
養護・職員処遇改善費積立資産	2,639,178	施設整備等積立金	41,000,000
特養・職員処遇改善費積立資産	24,639,688	修繕積立金	9,600,000
建設積立資産	182,550,446	備品等購入積立金	5,700,000
人件費積立資産	14,870,688	次期繰越活動増減差額	678,132,476
修繕積立資産	9,600,000	(うち当期活動増減差額)	74,906,607
備品等購入積立資産	5,700,000		
施設整備等積立資産	41,000,000		
投資有価証券		<b>【純資産の部合計】</b>	<b>1,939,610,406</b>
<b>【資産の部の合計】</b>	<b>2,998,929,767</b>	<b>【負債及び純資産の部合計】</b>	<b>2,998,929,767</b>

# 実施した主な事業

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

敬称略

平成28年 4月

- 1日 誕生会 人事発令式 入職式
- 3日 新任者研修～7日 感謝祭
- 10日 感謝祭
- 11日 サ高住広沢ヒルズ昼食会
- 17日 創立記念式典
- 18日 演芸大会
- 21日 御影供
- 28日 経営計画説明会

5月

- 1日 誕生会
- 7日 春のレクリエーション (嵐山)
- 8日 家族会総会 (広沢)
- 10日 感謝祭
- 14日 春のレクリエーション (宇多野)
- 18日 家族会総会 (宇多野)
- 21日 決算監事会
- 24日 春のレクリエーション (宇多野)
- 25日 御影供
- 28日 春のレクリエーション (嵯峨野広沢)
- ボランティアの会ふれんど総会
- 春のレクリエーション (宇多野)
- 決算役員会

6月

- 1日 誕生会
- 10日 感謝祭
- 15日 青葉祭
- 21日 御影供
- 24日 サ高住広沢ヒルズ昼食会
- 職員会議

7月

- 1日 誕生会
- 2日 ひろさわカラオケ居酒屋
- 7日 七夕まつり
- 10日 感謝祭
- 11日 新任者フォローアップ研修・懇親会
- 13日 高野山参拝～14日
- 21日 御影供
- 28日 第三者評価受診(うたの居宅・S)

8月

- 1日 誕生会
- 10日 感謝祭
- 8日 盆供養
- 14日 うたの盆踊り
- 16日 夏祭り・納涼大会 ひろさわ夏祭り
- 22日 地藏盆
- 23日 第三者評価受診(養護)

9月

- 1日 誕生会
- 9日 彼岸法要
- 10日 感謝祭
- 16日 白龍祭
- 19日 法人全体懇親会
- 21日 敬老式典
- 26日 御影供
- 28日 物故者法要
- 彼岸法話

9月

- 24日 苦情解決第三者委員会
- 31日 サ高住広沢ヒルズ昼食会





30日	21日	20日	10日	8日	1日
第35回モギ店	職員会議	御影供	サ高住広沢ヒルズ昼食会	感謝祭	家族会総会(嵯峨野・広沢)
				内定式	誕生会

10月

26日	23日	21日	19日	10日	1日
もちつき大会	職員会議	ご利用者忘年会	クリスマス会	御影供	ゆず風呂
					感謝祭

12月

11月

21日	16日	12日	11日	10日	1日
御影供	ボーリング大会(風山)	ひろさわ5周年記念	ひろさわ5周年記念	亀山千代祥月命日法要	感謝祭
					誕生会



24日	21日	15日	14日	13日	10日	8日	7日	1日
-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----

平成29年 1月

新年祝賀式 初詣  
七草粥  
新春特別喫茶  
感謝祭  
ご利用者新年会  
家族会新年会(嵯峨野・広沢)  
誕生会  
御影供  
ボランティアの会ふれんど新年会



26日	24日	21日	18日	16日	10日	4日	3日	1日
うたの5周年記念	職員会議	御影供	サ高住広沢ヒルズ昼食会	彼岸法要	感謝祭	法人役員会	桃の節句ひな祭り	誕生会
								節分 弘応狛下祥月命日

3月

2月

24日	21日	10日	3日	1日
サ高住広沢ヒルズ昼食会	御影供	感謝祭	節分 弘応狛下祥月命日	誕生会

